

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会

プライマリ・ケア認定薬剤師研修会

「地域での ACP 普及の取り組み 私らしゅう生きるノートと 動画活用について」・「薬剤師と看護師の協働の推進」 (2024 年 2 月 4 日 日曜日【午前】)オンライン開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(CPC)から「特定領域」の認定制度としての認証(認証番号P02)を取得いたしております。】

前半:平成24年から奈義町地域医療ミーティングが開催され、人生で急変が起きた際に役立つエンディングノートを作ろうと初版を作成しました。その後、厚労省も動き出しACP(人生会議)として、家族で話し合うことを広める方向性が打ち出される中で、奈義町でも令和4年3月に第2版を発行しました。広報活動として動画を作成しましたが、これを活用してACPの意義を考え、その普及にどう関われるか考える機会になればと思います。スモールグループ形式でのディスカッションあり。

後半:本講演では看護職に関する基本的な理解を進めるために、看護職の価値と文化、日本の看護師が置かれている状況と今後の課題について解説する。そのうえで看護師と薬剤師が今後さらなる協働を推進するための行動方略および看護師と薬剤師の協働により何が実現できるのかについて話題提供を行う。

今回は新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、ZOOMを使ったオンライン研修会とさせていただきます。研修に参加するには、一人一台のインターネットに接続可能なPC(カメラとマイク付き)、またはタブレットが必要となります。スマートフォンでの参加はご遠慮願います。

(細則による必須領域:A, B, G, J)

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 薬剤師部会研修担当
2	研修期間	2024 年 2 月 4 日 (日) 【午前】 9:20~12:30
3	研修会場	Zoom を利用したオンラインでの研修会になります。お申し込みで入力したメールアドレスに配信 URL を送付いたしますので、開始時間になりましたら、その URL をクリックして研修会にご参加下さい。研修会終了後、グーグルフォームへのアンケートに当日中にご回答下さい。
4	認定単位	薬剤師:2 単位(認定薬剤師単位)、医師:3 単位(更新のための単位)
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	80 名(スモールグループ形式)
7	受講申込	締め切り:2024 年 1 月 19 日(金)午後 5 時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締め切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご注意ください。
9	受講料	5,500 円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は 4,000 円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。

申し込み先 : 日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀 1-4-8 日栄ビル 703A 有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 j pca@a-youme.jp

プログラム

2024年2月4日(日曜日)

9:20~10:50	<p>「地域での ACP 普及の取り組み 私らしゅう生きるノートと動画活用について」 講師:松下 明</p> <p>(研修内容) 平成 24 年から奈義町地域医療ミーティングが開催され、人生で急変が起きた際に役立つエンディングノートを作ろうと初版を作成しました。その後、厚労省も動き出し ACP(人生会議)として、家族で話し合うことを広める方向性が打ち出される中で、奈義町でも令和 4 年 3 月に第 2 版を発行しました。広報活動として動画を作成しましたが、これを活用して ACP の意義を考え、その普及にどう関わられるか考える機会になればと思います。 スモールグループ形式でのディスカッションあり</p> <p>(細則による必須領域 A, G, J)</p>
10:50~11:00	休憩
11:00~12:30	<p>「薬剤師と看護師の協働の推進」 講師:酒井 郁子</p> <p>(研修内容) 本講演では看護職に関する基本的な理解を進めるために、看護職の価値と文化、日本の看護師が置かれている状況と今後の課題について解説する。そのうえで看護師と薬剤師が今後さらなる協働を推進するための行動方略および看護師と薬剤師の協働により何が実現できるのかについて話題提供を行う。</p> <p>(細則による必須領域 A, B, J)</p>

20 分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

【講師紹介】

氏名：松下 明 (医師)

所属：社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター
奈義・津山・湯郷ファミリークリニック

氏名：酒井 郁子(看護師)

所属：千葉大学 大学院看護学研究院附属専門職連携教育研究センター